

科目名	博物館概論					単位	2.0
担当教員	脊古 真哉						
授業形態	講義	開講期間	前期	配当年次	1	授業番号	1470

●授業のテーマ

博物館の概念・機能・歴史

●到達目標

日本の博物館の現状、博物館関係法規、博物館の歴史についての基礎的な知識を修得する。

●学習内容(授業概要)

博物館学芸員資格修得のための必修科目である。博物館に関する基礎的な知識の修得を目的とする。最初に、博物館法に基づく現在の日本の博物館制度について概観し、様々な博物館の在り方と機能について紹介する。次に、博物館法をはじめとする博物館関係法規を通覧し、社会教育施設としての博物館の位置付けを理解する。続いて、西洋社会における博物館の成立を踏まえ、近代日本での博物館の発達の歴史を概観する。なお、この科目は卒業のための要件ではなく、資格講座であるので、履修にあたって、積極的な受講態度を望みたい。

●学習内容(授業計画)

1. 開講にあたってー授業の進め方・成績評価、単位認定などについてー
2. 博物館の概念(1)ー社会教育施設としての博物館ー
3. 博物館の概念(2)ー日本の博物館の現状ー
4. 様々な博物館(1)ー種別・内容ー
5. 様々な博物館(2)ー設置主体・法的な位置付けー
6. 博物館の機能(1)ー博物館資料の収集・保管・展示ー
7. 博物館の機能(2)ー学芸員の役割ー
8. 博物館関係法規(1)ー社会教育法・図書館法との関係ー
9. 博物館関係法規(2)ー博物館法ー
10. 博物館関係法規(3)ー関連法規ー
11. 博物館の歴史(1)ー欧米の博物館発達史ー
12. 博物館の歴史(2)ー日本博物館前史ー
13. 博物館の歴史(3)ー近代日本博物館史ー
14. 博物館の歴史(4)ー戦後の博物館ー
15. まとめ

●準備学習・事後学習の内容

準備学習として、前回の授業の内容の確認をすること。

事後学習として、配布資料の再読・確認を実施すること。

●成績評価方法・基準

学期末試験 70%、平常点 30%

●テキスト(必携)

≪No.1.≫書籍名:『博物館を考える』、著者名:水藤真、出版社:山川出版社、販売先:(株)Do

●参考文献/その他

講義中に適宜指示し、資料を配布する。

- 履修上の注意
講義への出席を重視する。